



完成イメージ

オリエンタルコンサルタンツは、神奈川県開成町の地域活性化の取り組みの一環として、**瀬戸酒造を子会社化 醸造所建替えに着手**

地域活性化で
オリコンサル

て、瀬戸酒造店の株式を100%取得して子会社化し、自家醸造再開に向けた醸造所の建替工事に着手した。6月27日に地鎮祭を開いた。同町の水と酒米を使い、四季を感じる純米酒を醸造・販売するとともに、酒造の工程でできるこうじや酒かすを利用し、農産物を使用した発酵食品を新たな地域特産品として開発する。

また、ことし4月から指定管理者となった近隣の「あしがり郷『瀬戸屋敷』」を活用し、地域住民や同町と連携して、発酵食品の販売、飲食、体験事業を実施することで、地域活性化に取り組む。

慶応元年（1865年）に創業した瀬戸酒造店は、最盛期には600石（10万8000石）を製造していたが、蔵人を集めることが難しくなり、1980年に自家酒造を断念していた。